

第49回西之表市駅伝競走大会の開催可否に伴う意向調査とりまとめ

校区	可否	意見等
榕城	実施しない	市民体育祭同様、三密の問題がクリアできない。医療従事者、介護従事者またその家族が選手、校区のスタッフとして使えない可能性が出てきている。そうなるとチームの結団もかなり難しくなるので、今回は中止せざるを得ないと思う。ワクチンができるのを待つしかないのでは…
上西	実施しない	
下西	実施しない	行事が少なくなっている状況の中で、せめて駅伝だけでも子どもたちに活躍する場を作ってあげたいという気持ちもあるが、選手やスタッフにかなりの負担がかかる。他の熊毛地区の自治体の実施状況を考慮すると、市民体育祭同様に難しいのではないかということになった。
国上	実施しない	
伊関	実施しない	文教委員も交えて協議。進路によっては最後の出場となるかもしれない中高生にはかわいそうな面もあるが、今の状況からすると致し方ありません。
安納	実施しない	
現和	実施しない	選手の選考が困難なため
安城	実施しない	市民体育祭を中止にして、12月までの行事をすべて中止にすべきではないでしょうか。
立山	—	校区の参加はできない。他校区の意向に従う。
中割	—	校区の参加はできない。他校区の意向に従う。
古田	これまでどおり実施	新型コロナウイルス感染拡大に伴って今年は何も開催できていないことから出来る限り開催の方向で検討したい。
住吉	一部変更して実施	以下の感染リスクを排除して開催するのであれば可能ではないかと思う。 <ul style="list-style-type: none"> ・島内での感染者が出ていない。 ・選手の送迎については、車内において3密は避けられないので、送迎を担当する役員は高い意識を持ったうえで感染防止を徹底する。 ・沿道の応援者については、マスクの着用、大声を出さない、一定の距離を保つなど、できる限り分散した応援に協力を頂く。 ・閉会式を市民体育館で行うのであれば、人数を制限し、長時間とならないよう、内容を精選する。 ・大会前の練習についても、各校区「新しい生活様式」を実践し、感染防止対策に努める。 ・試走については、各校区が重なって実施しないよう、社会教育課に申し出て調整を行う。 ・いずれも、運営側、校区側、応援者がそれぞれ感染防止に対し高い意識を持たなければ開催することは難しいと思うが、活動を再開している競技団体もあるので、他の行事(体育祭等)に比べれば、排除すべきリスクは少ないのではないかと思う。
中種子町	中止	運営委員会(校区長、スポーツ推進委員、陸上協会)全会一致で中止
屋久島町	中止	全チーム実施しない意向